

事例20 冷蔵庫の掃除中に突き指し、筋を切断する

1 災害の概況

項目	内容
介護労働者	経験15年、60歳代の女性
作業	調理作業
災害の型	激突
起因物	冷蔵庫
傷病	右手の中指の筋切断
災害の程度	2ヶ月の休業災害



2 発生状況

介護労働者が、利用者宅の冷蔵庫の清掃を行い、次いで、冷蔵庫と床面との間を掃除するため、冷蔵庫下に手を入れていたとき、冷蔵庫の側面に右手中指を強く突いてしまった。診断の結果、中指の筋が切断していた。

3 原因

- (1) 冷蔵庫の下が見えない状態で強く手を動かした。
- (2) 狭く、突起物が多い所に手を入れ清掃を行った。
- (3) 暗く、何があるか把握できない状態で冷蔵庫の下に手を入れた。

4 対策

(1) 事業者

- ① 電気系統があり、感電等の危険がある場所の清掃は控えるよう教育する。
- ② 突起物や狭い場所の清掃は、モップ等を使用するよう教育する。
- ③ 安全意識高揚の教育（KYT—危険予知訓練の導入等）を行う。

(2) 介護労働者

- ① 暗部の掃除をする時は、内部をよく確認する。
- ② 暗く、狭い場所の清掃は、モップ等を使い、手を入れないようにする。
- ③ 冷蔵庫下等の電気系統があり感電のおそれがある場所の掃除を控える。

事例21 調理中に包丁に触れ負傷する

1 災害の概況

項目	内容
介護労働者	経験1年、60歳代の女性
作業	調理作業
災害の型	切れ、こすれ
起因物	包丁
傷病	左手親指の切傷
災害の程度	1週間の休業災害



2 発生状況

介護労働者が、利用者宅で昼食の準備をしている最中、包丁を持ちながら、食材の入っている箱の中からジャガイモを取り出そうと選んでいるときに、あやまって、左手親指を包丁の刃に引っ掛け切傷した。

3 原因

- (1) 調理台が狭く乱雑なため、包丁を置く場所がなく、包丁を持った状態で他の作業を行った。
- (2) 食材の箱が不安定でかつ、食材が混在して保管されているため、包丁を持った右手で箱を支える必要があった。

4 対策

(1) 事業者

- ① 刃物等の危険物を持った状態での他の作業を行わないよう教育する。
- ② 介護作業スペースの整理整頓を行うよう介護労働者に教育を行う。
- ③ 安全意識高揚の教育（KYT—危険予知訓練の導入等）を行う。

(2) 介護労働者

- ① 刃物等を持ちながら、別の作業は行わない。
- ② 利用者宅に迷惑をかけない範囲で、作業スペースの整理整頓を行う。
- ③ 利用者宅に調理台の整理整頓をお願いし、包丁を置くスペースを確保する。なお、作業中に引っ掛けたり、落ちない位置に確保する。
- ④ 利用者宅に食材の整理整頓をお願いし、食材を取り出しやすいようにする。